

藤田医科大学

後期研修プログラム紹介

～救急総合内科で出来ること～

救急科専門医編

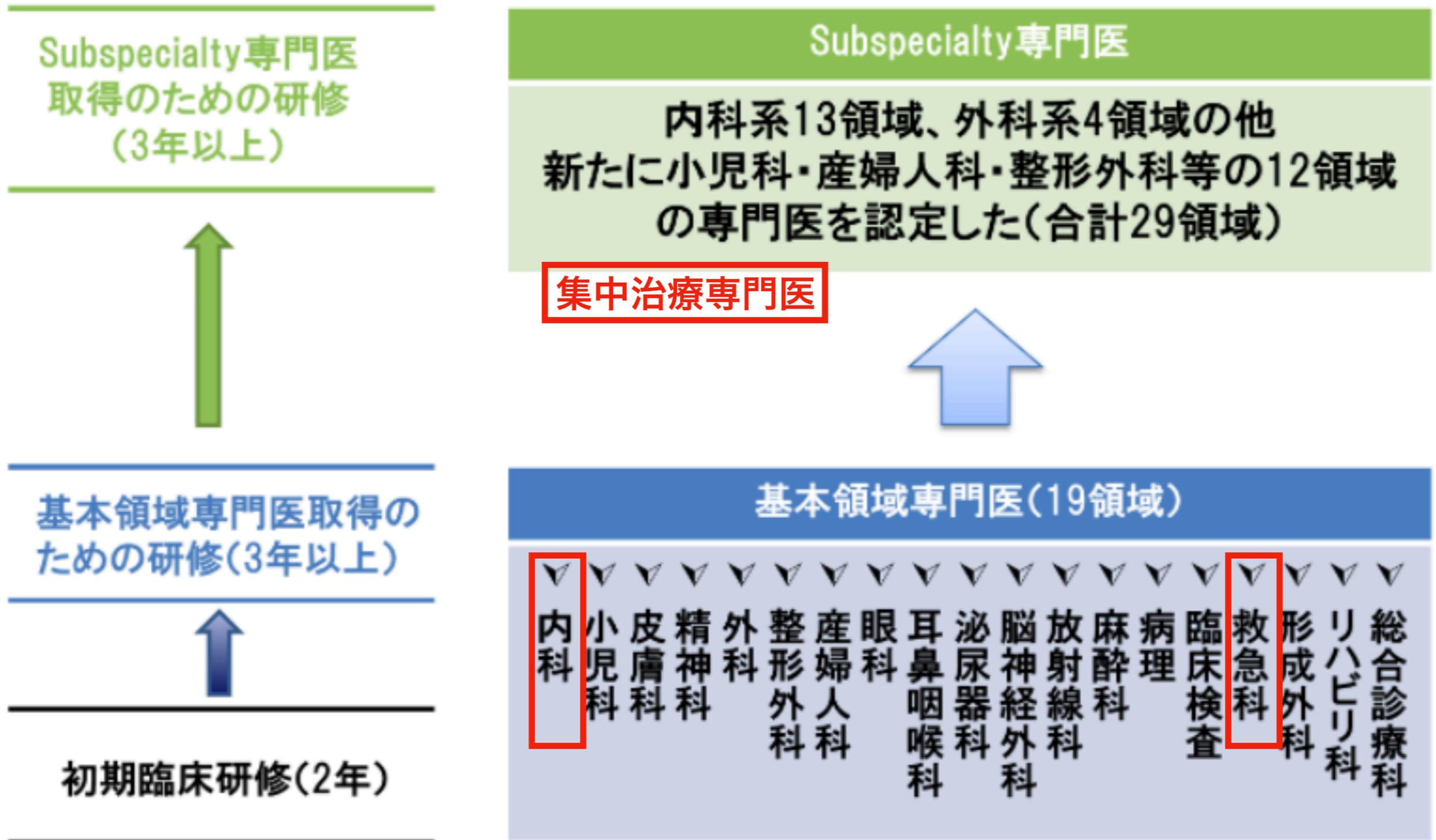
藤田医科大学 救急総合内科は

どんなセッティングでも
患者さんにベストな診療
を提供できる **generalist**

を育成し、日本の総合内科を牽引し続けること

を本気で目指しています。

当科で取得可能な専門医資格



内科専門医・救急科専門医・集中治療専門医の取得が可能

救急総合内科の専門医数

• 総合内科専門医 9人

• 救急科専門医 12人

• 集中治療専門医 5人

外科専門医 1名

循環器専門医 1名

血液内科専門医 1名

整形外科専門医 1名

老年病専門医 1名

家庭医療専門医 1名

様々なbackgroundを持った医師が当科に集まり自己研鑽を積んでいます



救急科専門医
研修プログラム

外傷カート
開胸セット

基幹研修施設
藤田医科大学病院

ER
クリティカルケア
災害
ドクターカー

連携研修施設(救急告示病院)

ER

豊川市民病院
名鉄病院
名古屋記念病院
協立総合病院
中部労災病院

藤田医科大学
ぱんたね病院
一宮西病院
西知多総合病院

藤田医科大学病院
救急科専門研修

連携研修施設(救命救急センター)

ER,クリティカルケア

公立陶生病院	豊田厚生病院
安城更生病院	春日井市民病院
トヨタ記念病院	一宮市立市民病院
刈谷豊田総合病院	市立四日市病院
名古屋医療センター	大垣市民病院

連携研修施設(小児救命救急センター)

ER,クリティカルケア

あいち小児保健医療総合センター

藤田医科大学を基幹病院とし、**県内外の複数研修施設**
での研修が可能。今後も拡充の予定

救急プログラム(例)

-藤田医科大学重点コース-

PGY3	藤田保健衛生大学病院 (ER, 救命ICU・GICU)	
PGY4	藤田保健衛生大学病院 (ER, 救命ICU・GICU)	
PGY5	救命救急センター群の施設で研修 (3~9か月)	救急告知病院群もしくは、あいち小児保健 医療総合センターの施設で研修 (3~9か月)

<救命救急センター群>

公立陶生病院	豊田厚生病院
安城更生病院	春日井市民病院
トヨタ記念病院	一宮市立市民病院
刈谷豊田総合病院	市立四日市病院
名古屋医療センター	大垣市民病院

<救急告示病院群>

豊川市民病院	藤田保健衛生大学坂文種報院
名鉄病院	一宮西病院
名古屋記念病院	西知多総合病院
協立総合病院	
中部労災病院	

藤田医科大学で2年間(ER・ICU・GIM)+**県内外の複数研修施設**に1年間。
研修施設は希望により選択が可能。

救急プログラム(例)

-他施設重点コース-

PGY3	救命救急センター群の施設で研修(指導医在籍の場合のみ)	
PGY4	救急告知病院群の施設で研修 (6か月)	藤田保健衛生大学病院 (ER, 救命ICU・GICU)
PGY5	藤田保健衛生大学病院 (ER, 救命ICU・GICU)	救命救急センター群の施設で研修 (6か月)

<救命救急センター群>

公立陶生病院	豊田厚生病院
安城更生病院	春日井市民病院
トヨタ記念病院	一宮市立市民病院
刈谷豊田総合病院	市立四日市病院
名古屋医療センター	大垣市民病院

<救急告示病院群>

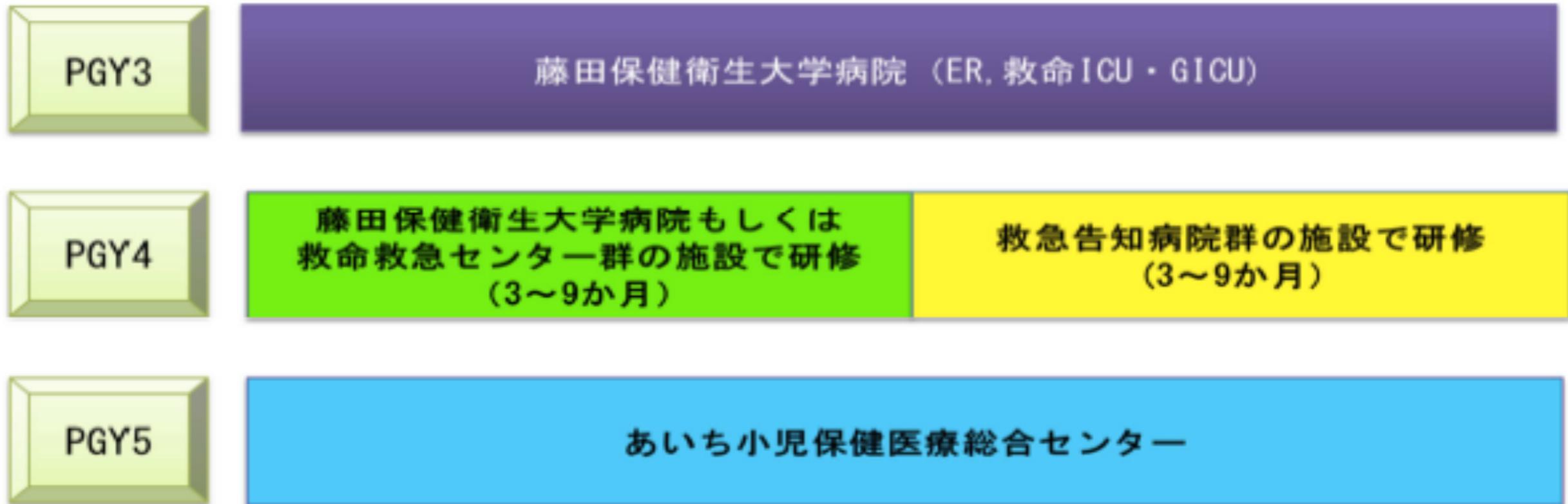
豊川市民病院	藤田保健衛生大学坂文種報院
名鉄病院	一宮西病院
名古屋記念病院	西知多総合病院
協立総合病院	
中部労災病院	

藤田医科大学で1年間(ER・ICU・GIM)+**県内外の複数研修施設**で2年間.

何ヶ月ずつ複数病院を回るかは相談して決めます.

救急プログラム(例)

-小児救急重点コース-



<救命救急センター群>

公立陶生病院 豊田厚生病院
安城更生病院 春日井市民病院
トヨタ記念病院 一宮市立市民病院
刈谷豊田総合病院 市立四日市病院
名古屋医療センター 大垣市民病院

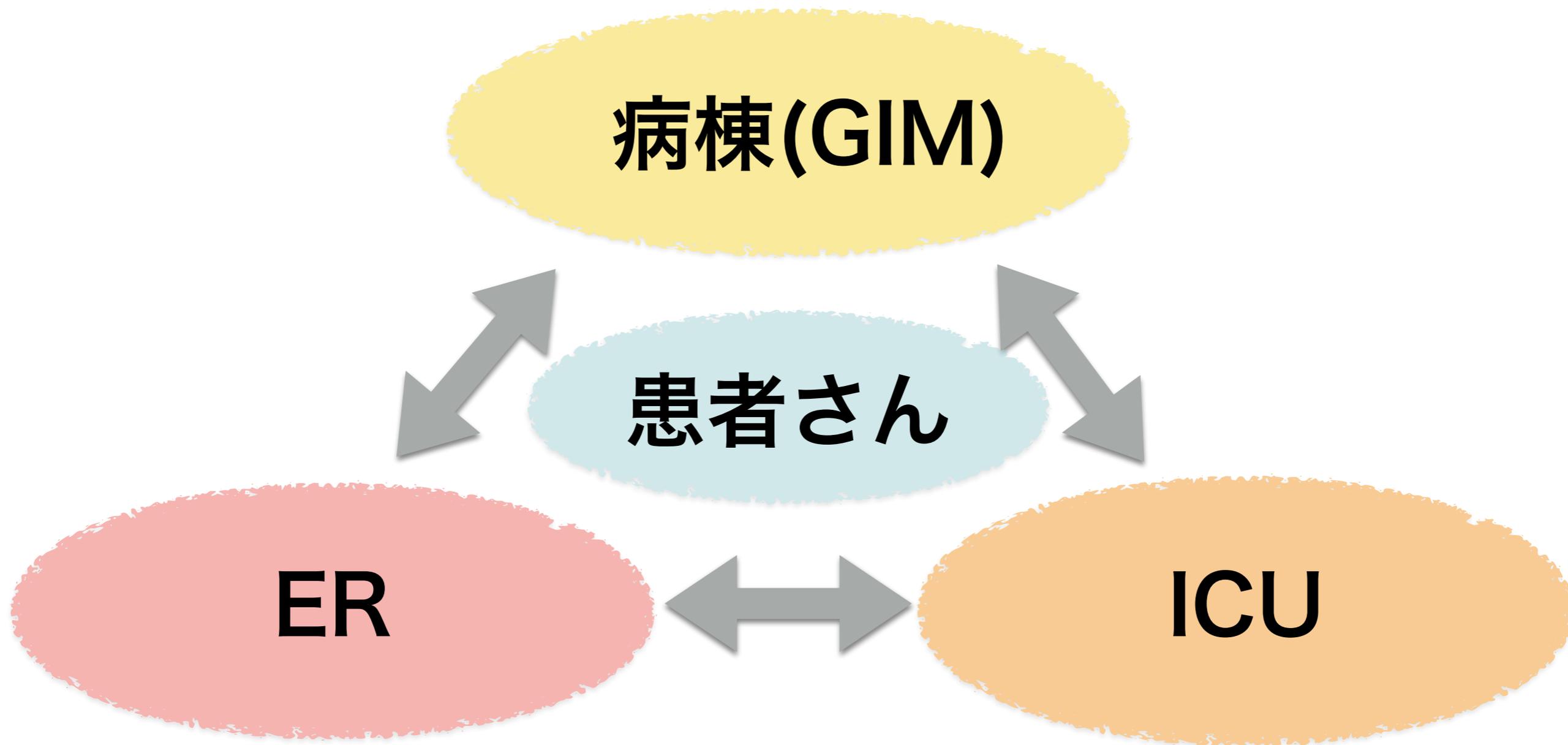
<救急告示病院群>

豊川市民病院 藤田保健衛生大学坂文種報院
名鉄病院 一宮西病院
名古屋記念病院 西知多総合病院
協立総合病院
中部労災病院

藤田医科大学で1年間(ER・ICU・GIM)+**県内外の複数研修施設**で1年間。
小児救急病院で1年間(それぞれの期間は応相談)。

救急総合内科の特徴

～最強のgeneralist育成～



ERでの研修だけでなく、**ICU**での重症管理、**GIM**で診断学や全身管理も学ぶことで**内科に強い救急医**を育成する

救急総合内科の特徴

～最強のgeneralist育成～

市中病院

病棟(GIM)

診療所

どんなセッティングでもニーズにきちんと応え、
ベストパフォーマンスが発揮できる**便利な医師**

ER



ICU

ERでの研修だけでなく、**ICU**での重症管理、**GIM**で診断学や
全身管理も学ぶことで**内科に強い救急医**を育成する

ER



**重症患者の初期対応能力はもちろん総合内科医としての
幅広い知識も試される場こそ救急！**

Emergency Room

- 一次救急から三次救急まで
- 救急搬送数 9600台/年
- 外来受診数 25000人/年
- **内科に強い救急医 & 救急に強い内科医が活躍**
- ただの振り分けではない、迅速な診断とエビデンスに基づいた初期治療

ERの診療体制

日勤帯

- 当科スタッフ 2-3名
- 内科後期研修医 1-3名
- 初期研修医 2-3名
- NP※ 1-2名

当直帯

- 当科スタッフ 2名
- 内科系指導医1名
- 外科系指導医1名
- 初期研修医 5-6名

24時間365日、当科スタッフがERに常駐

※Nurse Practitioner(診療看護師)

救命ICU



重症疾患の診断や全身管理ができる

内科医・救急医

Intensive Care Unit

- **ER経由の重症例**が入院 450-500人/年
- 内因性5割、中毒/外傷/熱傷4割、他1割
- 敗血症性ショック、AKI、肝不全、甲状腺クリーゼ、消化管穿孔術後、TMA、多発外傷、急性薬物中毒、全身熱傷
- 迅速かつ適切な**診断**・**根治的治療**・それをサポートする**全身管理**
- Bedside teaching : **By system**アプローチに基づいた症例の評価・ベッドサイド教育回診による治療方針の決定
- 系統的なレクチャー

GIM (総合内科病棟)



**複雑な病態や背景を把握し、目の前の患者さんに
起きている全てに向き合う**

General Internal Medicine

- 診断困難例から社会的困難例まで
- **大学病院らしさと市中病院らしさを兼ね備えた病棟**
- 誤嚥性肺炎、尿路感染症、感染性心内膜炎、Still病、HIV、PMR、悪性リンパ腫、家族性地中海熱、Sweet病、菊池病
- 誤嚥性肺炎から不明熱まで。他施設で**診断困難な紹介患者さん**から「**うちじゃない**」と言われた患者さん**全て**
- 専門家とディスカッションしながら**複数臓器をまたぐ全身管理**と**社会背景・家族背景を踏まえた個別ケア**

困難症例カンファ

- GIMチームの診断困難・複雑な症例を提示
- 植西教授(Dr.Gに出演)のファシリテートののもと、病歴・身体所見から病態を考え、診断への考え方を学ぶ



各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

2. ブラッシュアップ勉強会

3. MKSAP 勉強会

4. 論文の読み方

5. 後期研修医のための勉強会

各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

- 循環・呼吸・内分泌・腎電解質など生理学を中心に基本から応用まで
- 「ショック」「低ナトリウム血症」「副腎不全」「AKI」
- 音声つき動画が医局員限定配信！

2. ブラッシュアップ勉強会

3. 論文の読み方

4. MKSAP 勉強会

5. 後期研修医のための勉強会



各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

2. ブラッシュアップ勉強会

- ・ 後期研修医向けのややアドバンスな内容
- ・ 当科の中堅スタッフが提供
- ・ 「重症内科症例」 「抗菌薬」
「輸液」 「敗血症」

3. MKSAP 勉強会

4. 論文の読み方

5. 後期研修医のための勉強会



各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

2. ブラッシュアップ勉強会

3. MKSAP 勉強会

- 持ち回りで一人一問
- 毎週数問ずつ担当者が提示
- 内科の知識update

ACP | MKSAP[®] 18



4. 論文の読み方

5. 後期研修医のための勉強会

各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

2. ブラッシュアップ勉強会

3. MKSAP 勉強会

4. 論文の読み方

- 当科大学院生を中心に開催
- 当科寺澤教授（研究のspecialist）の指導のもと文献をどのように読むかを系統的に学習
- 「RCT」「SR」「コホート研究」「症例対照研究」 etc

5. 後期研修医のための勉強会

各種勉強会

1. 植西教授によるコアレクチャー

2. ブラッシュアップ勉強会

3. MKSAP 勉強会

4. 論文の読み方

5. 後期研修医のための勉強会

- 症例検討カンファレンスの司会ができるようになる
- 指導医、後期研修医に対して症例検討会をファシリテート
- 引き出しを多く作り出された症例に対するアプローチの幅が広がる

待遇

- 基本給＋週1日の外勤給与＋当直手当＋諸手当
- 賞与年2回
- 当直：月5-6回のER当直(当直明けは全員が午前中には帰宅しています)
- 学会年会費3学会＋1回の学会参加＋主要講習会参加費※
を医局費でカバー（発表者には何度でも費用が出ます）

一般的な勤務医並み。「前の病院と変わらないか、むしろ上がった」と言う医局員が多いです。（詳しく知りたい方はお問い合わせください）

※BLS講習/ACLS講習/FCCS/MCCRCなど

ワークライフバランス

- 男性医師の育休取得率 > **70%**
- 1ヶ月 6日 以上（半日休含む）のoff
- **夏休み 5日間** 全員取得
- ママさんDrもERとGIMで大活躍、多様な働き方※OK

**「家族や大切な人を大事にできない医者
は患者を大事にできない」**

※時短勤務(月30時間)、週4.5日勤務、週5.5日勤務など、個々の事情により相談して決定

修了後の進路

- 科に残ってスタッフとして**hospitalist**を続ける
- 別の病院で**救急医**として勤務
- さらなる**speciality**を求めて別の診療科へ
- 地元に戻って**地域医療**を支える
- 開業医の親を継ぐべく**診療所**へ or 開業！

どこでもOK!

医局の縛りはありません(本当です)

EP

クリニ
160の箴言
岩田充

救急で最低限やる
さらりと読
経験に裏
珠玉の箴

急を中心とした総合誌 テントノ

基本となる Eの全身評価

おれなく迷いなく評価し、



INTENSIVIS

特集
内分泌・代謝
DIAGNOSIS WITH GE
AND DÉGUSTATION
診断のゲシュタ
レニゲシュタ

集中治療, 田中竜馬 編 ここだけの話

エキスパート50人の
「私はこうしている」
論のあるトピック」を、関連する
紹介しながら丁寧かつ骨太に解説。
集中治療の世界へようこそ。
医学書院

**執筆もできます (強制はしません)
もちろん指導医のサポートあり**

救急外来での キケンな 一言

トラブル事例に学ぶ
診療のピットフォールとTips
岩田充永 著
名古屋救済会病院救命救急センター
羊土社 YODOSHA



急変予防& 対応ガイドマップ 高齢者 救急

セサメントの

medicina 9 2018

クリティカル・ ケアを極める

一歩進んだ
総合内科医を目指して
【全編】岩田 充永
編集会: 重症内科症例に対応できるためには
速報
さて、読んで、実践！— 神経ビジュアル読書
認知症患者の診かた— 救急外来から学ぶ現場のコツ
母性内科の「め」— 産婦人科のケアと産後のケア
医師のためのビジネススキル

特集
中毒
羊土社 YODOSHA



←当科ホームページ



当科facebook→



「いいね」「シェア」「フォロー」
お願いします！

藤田医科大学 救急総合内科
@generalinternal.criticalcare.emergency.medicine

- ホーム
- サービス
- レビュー
- ショップ
- クーポン
- 写真
- 動画
- 投稿
- イベント
- ページ情報
- コミュニティ
- 求人
- 情報と広告

「いいね！」済み ▼ フォロー中 ▼ シェア ... お問い合わせ

投稿を作成 | ライブ | イベント | クーポン | 仕事

投稿を作成...

写真・動画 | 問い合わせを... | 気分・アクテ...

近隣の人にリーチ
位置情報を設定して近隣の顧客にリーチしましょう

ページへの「いいね！」を増やす
ページを見つけやすくして多くの「いいね！」を獲得しましょう

4.0 (最高5) · 1人のレビューに基づいたスコア

ストーリー
+ ビジネスの内容を紹介しよう

当科の日常的な活動を紹介しています



Passion for your
dream

藤田医科大学病院
臨床研修センター

FUJITA HEALTH UNIVERSITY HOSPITAL
POSTGRADUATE CLINICAL TRAINING CENTER



センターからのお知らせ

2019年5月24日

【初期研修】臨床研修医募集説明会開催のお知らせ（2019年6月8日（土））



藤田医科大学病院
臨床研修センター

当院の後期研修プログラム全般についての情報はこちら



見学お待ちしております！



お問い合わせは当科ホームページまたはfujita-kyunai@gmail.comまで